

『まさに「民主党らしさ」そのものだった』訂正・校正

| 頁 | 段落 | 場所 | 誤 | 正 | 備考 |
|-----|-----|-----|--|--|-------|
| 23 | 上2 | 2行 | 労働者政党が——社労党など——がしめ出された | 労働者政党——社労党など——がしめ出された | |
| 32 | 上後1 | 後2行 | ブルジョア・民主主義 | ブルジョア民主主義 | |
| 54 | 下2 | 4行 | あるでは <u>い</u> なか | あるでは <u>な</u> いか | |
| 54 | 下後1 | 2行 | 自主的に活動に | 自主的 <u>な</u> 活動に | |
| 54 | 下後1 | 3行 | 大衆的に基盤を欠く | 大衆的 <u>な</u> 基盤を欠く | |
| 59 | 下後2 | 3行 | 人口爆発 <u>を</u> 、それらの国家の人口の急速な増大 <u>を</u> ……賛成するのか | 人口爆発 <u>に</u> 、それらの国家の人口の急速な増大 <u>に</u> ……賛成するのか | |
| 95 | 下2 | 2行 | 「お伺い <u>を</u> を立てた」 | 「お伺いを立てた」 | |
| 102 | 下後3 | 後2行 | 党と内閣の支配者して | 党と内閣の支配者 <u>と</u> して | |
| 125 | 上1 | 1行 | 誤解を避ける <u>めた</u> に | 誤解を避ける <u>ため</u> に | |
| 227 | 下2 | 5行 | 労働者の預かり知らぬからである | 労働者の預かり知らぬ <u>こと</u> だからである | |
| 316 | 上2 | 5行 | 統合 <u>一</u> され | 統合され | |
| 329 | 上1 | 1行 | ケインズ主義 <u>を</u> （したがって、民主党や共産党の過少需要という観念 <u>を</u> ）、一つの間違ったドグマであることを暴露している | ケインズ主義 <u>が</u> （したがって、民主党や共産党の過少需要という観念 <u>が</u> ）、一つの間違ったドグマであることを暴露している | |
| 338 | 下1 | 4行 | 一 <u>K</u> W時 | 一 <u>k</u> W時 | kは小文字 |
| 339 | 上後1 | 1行 | 一 <u>K</u> W時 | 一 <u>k</u> W時 | kは小文字 |
| 352 | 上4 | 3行 | 民主主義はなくなるという <u>だ</u> | 民主主義はなくなるという <u>の</u> <u>だ</u> | |
| 355 | 上2 | 2行 | 鳩山首相にも考えほしい | 鳩山首相にも考 <u>え</u> てほしい | |

なお、各論文末のカッコ内の号数と年月日は、マルクス主義同志会の中央機関紙『海つばめ』の発行号数と発行年月日です。つまり、すべての原稿が（少数の例外を除いて）09年夏の総選挙頃から鳩山政権が崩壊に瀕した10年5月末までの、その時々にかかれたものです。